岩盤ボーリング柱状図

調　　査　　名　一級河川　太田川水系　東福田４支外　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事　業　・　工　事　名

調査目的及び調査対象　砂防　ダム・溜池

ボーリング名	東福田4支Bor.2	調査位置	東福田4支　NO.0 R0.1m	北緯	34° 26' 43.8788"
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	令和2年11月26日～ 令和2年11月27日	東経	132° 32' 43.6432"
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	TP 173.10m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	D-0B（東邦地下工機）
総削孔長	6.00m								エンジン	NFAD8(ヤンマー)	ポンプ	BG-3B（東邦地下工機）

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 cm / RQD [%]	記事	孔内水位／測定月日
	172.40	0.70		礫質砂	灰褐	w5	h4	E	Ⅵ	d	D	3[0] 0[100] 10[10] 0[100] 17[48] 0[100] 20[32] 0[100] 11[21] 0[100] 17[28] 0[100]	砂は淘汰された粗砂が主体。 φ5～30mmの亜角礫を20～30%混入する。 掘進時の崩壊性高い。	
1	171.30	1.80	GS-B	玉石混じり砂礫	灰褐								φ5～30mmの亜角礫を30%程度含む。 コア長3～8cmの玉石を密に混入する。礫種は花崗岩礫で比較的硬質。 礫間充填物は中～粗砂で、少量の粘土分を含む。	
2			+ + +